市役所が取り組む温室効果ガスの削減

コ・オフィスプランの取り組 み状況をお知らせ

の削減を目標にしており、これまでの取り組み状況をお知らせします。 されたエネルギーなどから算出した二酸化炭素排出量を平成21年度までに4.8 (排出量の算出は二酸化炭素換算による)の削減に取り組んできました。 では、 平成17年度を基準年度とし、 (とわだエコ・オフィスプラン)」を策定し、これまで温室効果ガス 地球温暖化防止に向けて平成17年に「第2次十和田市環境保全率先 市庁舎や出先機関の事務・事業により消費 計画

|温室効果ガス排出量の状況

準としている17 3743トンの3・5%増加しま 酸化炭素は1万4912トンで、 平成21年度に市役所で排出した二 年度に比 基 7

重油や電気の使用量が増えたことに 事業の拡充に伴う機器の増設により 新本館や現代美術館 加した要因は、 市立中央病院 の開設、下水道

> 17年度に比べて1092トンの %削減されています。 これらを除くと平成

■グリーン購入の状況

るもので、 も目 達率80%の目標に取り組み、 少ない商品などを優先的に購入す 「標を上回っています。 市役所ではグリーン購入 ず

よるものです。

グリーン購入とは、環境への負荷

グリーン購入調達率(平成21年度) 電気製品 90.7%

市役所における二酸化炭素排出量

目標値 10,633トン

11,105

7,066

19

市役所(関係施設を含む)全体の排出量 平成 17 年度以後に新設された中央病院

自動車

その他

10,769

7,153

14.912

6,472

21 年度

100.0% 87.2%

14,224

6,509

20

紙類	87.2%
文具類	96.1%
機器類	90.0%
O A機器	97.9%
	1

(トン)

15,000

12,000

9,000

6,000

3.000

11,169

7,564

平成 17 (基準年度)

※「その他」は作業服や印刷機のトナーなど です。

|第3次計画の ガスの削減 策定に よる温室効果

を策定しました。 22年度から26年度までの第3次計 度に終了したため、 これまでの第2次計画は平成 今年8月に平 21 年 成 画

削減を図ります。 績を踏まえ、さらに温室効果ガスの り組むことができた平成21年度の実 これまで最も二酸化炭素の削減に取 今後の温室効果ガスの削減目

※とわだエコ・オフィスプランの内 容は市ホームページに掲載して

eco

れ

家庭でできる地球温暖化対策

として受け止め、できることから取 り組みましょう。 みんなで地球温暖化を自分のもの

家電製品の使用時間の短縮

冷暖

房温度適正化など省エネ型ライフ

のエコカーやLED照明などの省 ハイブリット車や電気自動車など エネ型製品の購入 スタイルへの転換

問い合わせ先生活環境課環境 ・公共交通機関の積極的な利用 係☎⑤6726 衛生

> い場合は、 10 市役所 /4(月) から 市役所への問い合わせが スムーズになります

月号の広報折り込みの電話番号簿 23 5 1 1 1 1 間がかからずスムーズになります。 けることができるようになります。 換手を通さず直接関係課や係にか または市ホームページをご覧くだ なお、問い合わせ先が分からな 連絡先の担当部署が分かる場合 直通電話を利用することで時 ・係の電話番号の詳細は先 従来通り代表番号 の問い合わせが電話交 をご利用できます。

電話番号簿は市役所、 公民館、 市民図書館などで配布してい ます。

となります。 通電話番号は10月4日からの利用 への問い合わせ先は直通の電話番 (ご注意ください) 広報とわだ10月1日号から各課